

## ■「効果の見える治水事業」

### 愛媛県 黒瀬ダム堰堤改良事業（愛媛県西条市黒瀬）

#### 『黒瀬ダムの改修について』



愛媛県東予地方局黒瀬ダム管理事務所長 やすなが じゅんいち  
安永 順一

## ■黒瀬ダムの概要

黒瀬ダムが位置する加茂川は、四国山脈の霊峰石鎚山をはじめ、その周辺の笹ヶ峰等の連峰にその源を発し、水の都である西条市内の沖積平野を経て濠洲に注ぎ込む、流域面積 191.8k m<sup>2</sup>、流路延長は約 40km の県下有数の二級河川です。

黒瀬ダムは、加茂川の河口より約 13km 上流の地点にあって、洪水調節や農業用水などの不特定用水の補給及び工業用水の確保を目的として建設された多目的ダムであり、昭和 41 年度から工事に着手し、昭和 48 年 3 月に完成しました。その後、循環型エネルギー開発の一環として、ダムサイト直下にダム水路式発電所が建設され、昭和 57 年 9 月より発電事業も行っています。

〈諸元〉

1. 形 式： 直線越流型重力式コンクリートダム
2. 堤 頂 標 高： 114.90 m
3. 堤 体 積： 151,000 m<sup>3</sup>
4. 堤 高： 61.70 m
5. 堤 頂 長： 207.70 m
6. 総貯水容量： 36,000,000 m<sup>3</sup>
7. 集水面積： 100.6k m<sup>2</sup>
8. 湛水面積： 1.35k m<sup>2</sup>

放流状況 H26.7.10



〈洪水調節〉

ダム地点における計画高水流量 1,350 m<sup>3</sup>/s のうち、510 m<sup>3</sup>/s の洪水調整を行い、840 m<sup>3</sup>/s を放流

## ■事業の必要性・効果

当ダムは、竣工後 42 年が経過し、過去には昭和 62 年度から平成 2 年度まで堰堤改良事業を実施し、主に機器類を中心に更新してきました。それから既に 25 年が経過し、ダムコンピュータやゲート等各種設備の故障が頻発するようになり、かつ交換部品の入手も困難になってきたため、新たに堰堤改良事業によりダム管理の適正化及び効率化を図り、最適なダム設備へ改良することにより、緊急時における万全の体制を整えます。



## ■事業の内容

1. 全体事業費：1,558 百万円
2. 事業期間：平成 26 年度～平成 33 年度
3. 工事概要：
  - ・ダム管理用制御処理設備改良
  - ・テレメータ及び放流警報設備改良
  - ・非常用電源設備燃料タンク増設・放流設備改良
  - ・CCTV 設備改良

ダム管理用制御処理設備

